

府中市学校適正規模・適正配置検討協議会

第3回 協議資料

日時：令和5（2023）年1月30日（月）午後1時30分
場所：府中市役所 北庁舎 3階 第5・6会議室

目次

No.	項目	ページ
1	本日の位置づけと協議事項	2
2	基本的な考え方に基づいた課題校の検討	3
3	課題校の課題整理	11

1. 本日の位置づけと協議事項

🏢 検討協議会の全体像

令和2、3年度検討協議会
(府中市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方)

協議内容
<ul style="list-style-type: none"> ■ 児童・生徒数・学級数の推計 ■ 一般的な大規模校・小規模校それぞれのメリット・デメリット ■ 府中市における適正規模の定義・適正配置の定義 ■ 適正規模・適正配置の検討開始時期 ■ 学校と地域の連携 ■ 「府中市学校施設改築・長寿命化改修計画」との連携 ■ 適正規模・適正配置に見直すためのグループ分け ■ 適正規模の範囲に近づけるための一般的な対応策 ■ 適正規模・適正配置を進めるにあたっての留意事項

● 府中市における適正規模の定義

	小学校	中学校
大規模校	<u>25学級以上</u>	<u>19学級以上</u>
標準規模校	12～24学級	12～18学級
小規模校	<u>11学級以下</u>	<u>11学級以下</u>

● 府中市における適正規模の検討時期に入る学級数

	小学校	中学校
小規模校： 6年後の1学年あたりの学級数	<u>1学級</u>	<u>2学級</u>
大規模校： 6年後の学校全体の学級数	<u>31学級</u>	<u>25学級</u>

令和4、5年度検討協議会

回数	協議内容
第1・2回	<ul style="list-style-type: none"> ■ これまでの府中市における検討状況の確認 ■ 府中市立学校の現状理解（児童・生徒数・学級数推計、学校施設の現状）
今回 第3回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本的な考え方に基づいた課題校の検討 ■ 課題校の課題整理
第4回以降 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 課題校の現状と課題の整理（まとめ） ■ 適正化に向けた前提条件の整理 ■ 適正規模の範囲に近づけるための対応策の分析 ■ 適正規模・適正配置を進めるにあたっての留意事項の検討

2. 基本的な考え方に基づいた課題校の検討

● 今後6年間の学級数推計

● 小学校

No	学校/年	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	築年
1	一小	30	32	32	31	31	31	30	47
2	二小	32	33	32	33	31	31	31	35
3	三小	23	23	25	24	24	24	23	60
4	四小	15	16	17	18	18	18	17	62
5	五小	24	24	25	25	24	24	23	62
6	六小	23	24	23	22	21	19	17	61
7	七小	12	12	12	12	12	12	12	62
8	八小	22	21	21	21	21	20	19	61
9	九小	14	15	15	14	14	13	13	59
10	十小	21	22	23	23	22	21	19	12
11	武蔵台小	10	9	10	10	9	10	10	58
12	住吉小	14	15	15	15	14	13	11	57
13	新町小	13	12	12	12	12	12	11	56
14	本宿小	22	22	22	22	21	19	18	55
15	白糸台小	19	20	20	20	19	17	15	55
16	矢崎小	14	14	14	14	14	13	12	54
17	若松小	20	20	21	21	21	21	20	53
18	小柳小	19	19	19	19	19	19	18	52
19	南白糸台小	19	19	20	20	20	18	18	52
20	四谷小	22	21	22	22	22	21	21	51
21	南町小	13	13	13	13	13	12	12	50
22	日新小	18	17	16	15	13	12	10	47

● 中学校

No	学校/年	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	築年
23	一中	15	18	18	18	18	18	18	61
24	二中	19	18	17	16	16	17	18	58
25	三中	17	17	17	18	17	17	17	17
26	四中	17	18	18	18	18	18	19	56
27	五中	13	13	13	12	12	12	12	48
28	六中	18	18	17	16	15	16	16	59
29	七中	7	8	8	7	6	6	6	57
30	八中	21	21	20	20	19	19	18	51
31	九中	12	12	12	11	11	11	12	48
32	十中	10	11	10	9	9	10	10	45
33	浅間中	17	18	18	18	18	18	18	43

※凡例

	検討開始時期の基準を満たす大規模校
	大規模校：（小学校）25学級以上（中学校）19学級以上
	検討開始時期の基準を満たす小規模校
	小規模校：11学級以下

注1：令和4年4月1日時点の住民基本台帳を基準としている

注2：築年は「府中市学校施設改築・長寿命化改修計画」を基に、校舎の築年としている

注3：文部科学省による公立小学校の40人学級から35人学級への段階的移行方針に従い、令和3（2021）年は小学1・2年、令和4（2022）年は小学1～3年、令和5（2023）年は小学1～4年、令和6（2024）年は小学1～5年、令和7（2025）年以降は小学校全学年で35人学級、中学校全学年40人学級で切り上げて算出した。

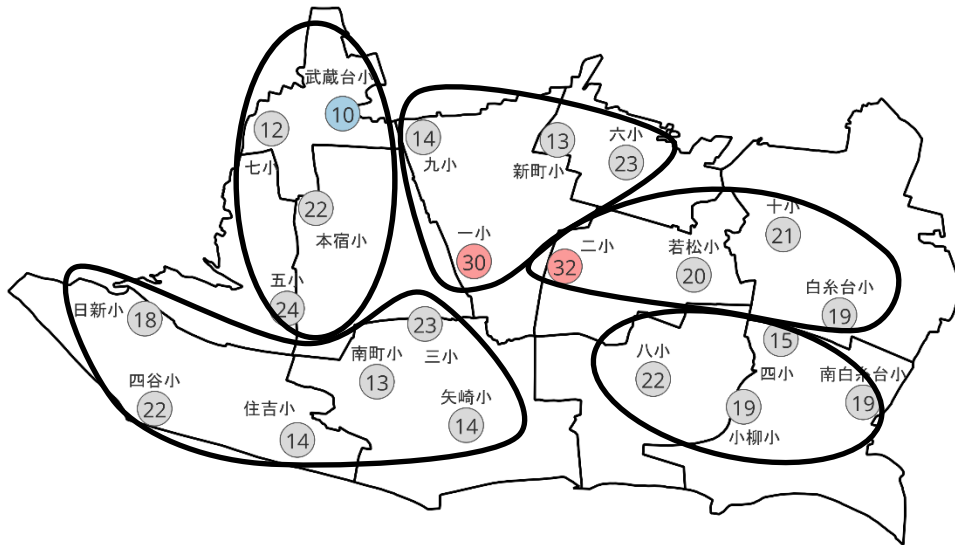
2. 基本的な考え方に基づいた課題校の検討

● 検討手順

①グループ内で検討

- 近隣学校と連携して適正規模・適正配置の課題解決を図るため、中学校区を基に、市内の小・中学校をそれぞれ5つのグループに分離しました
- 適正規模・適正配置の実現に向けた対策は、まずはグループ内で方策を検討することとしています
- 対策は、「通学区域の見直し」「学校選択制の導入」「学校の統合」「校舎の増改築等」があります

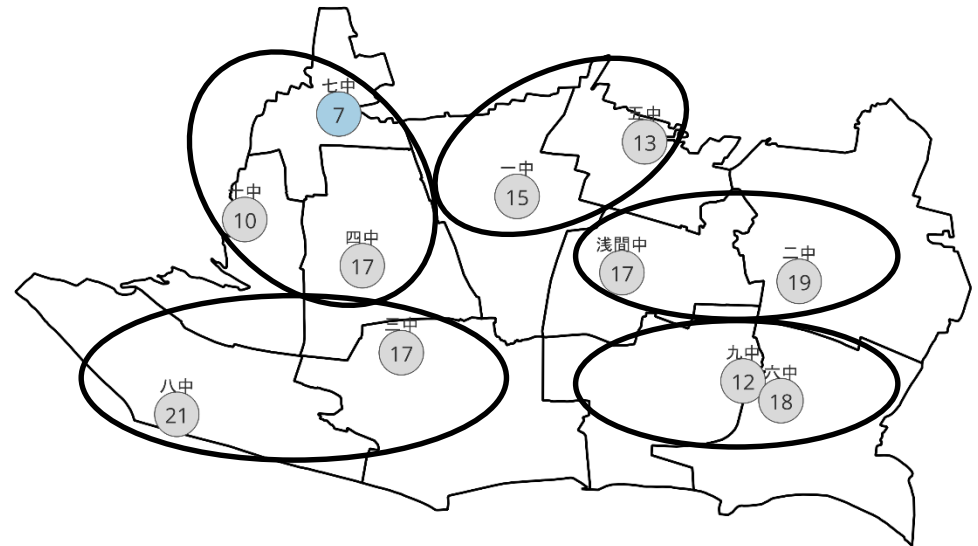
● グループ分け（小学校）



②グループ外で検討

- グループ内だけでの対応に支障がある場合は、隣接するグループも含めて検討する等、臨機応変に対応します

● グループ分け（中学校）



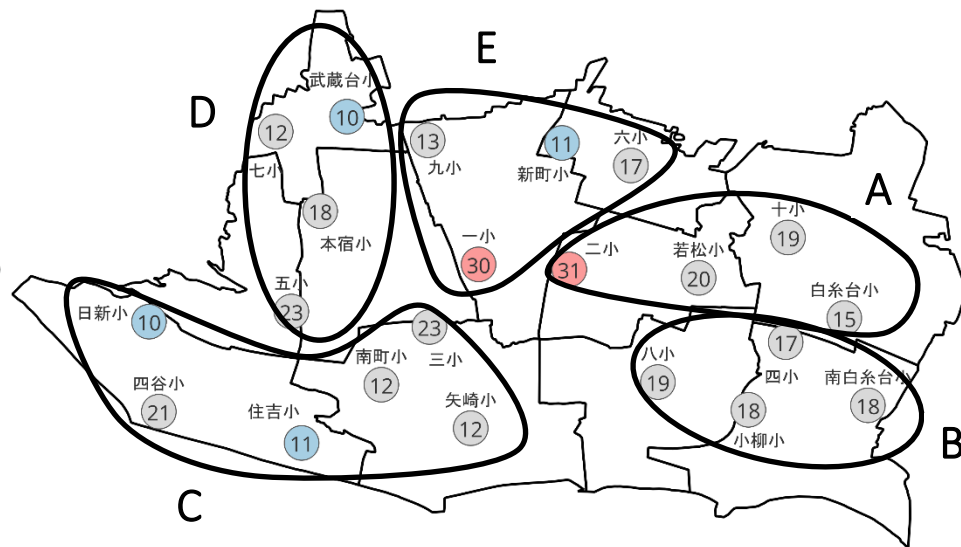
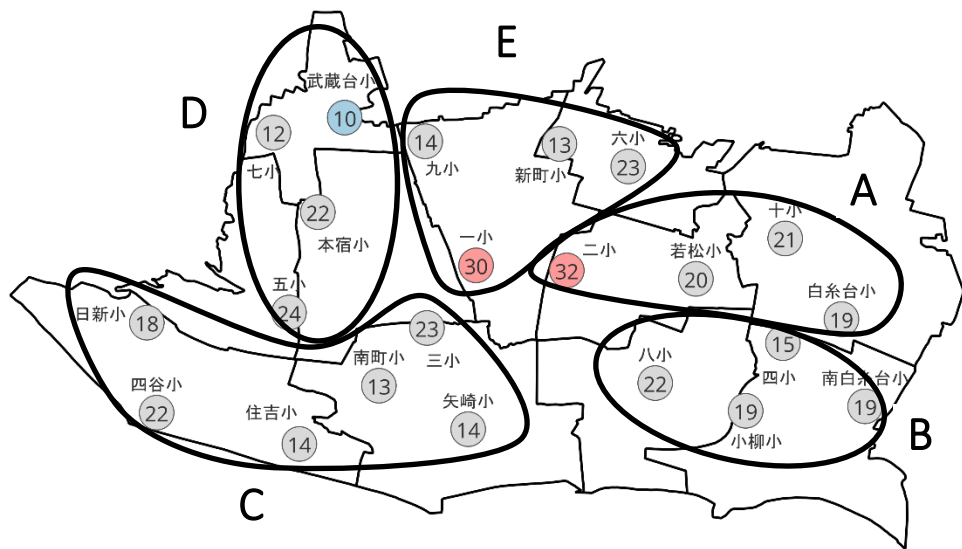
出所：府中市「府中市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方について」

2. 基本的な考え方に基づいた課題校の検討

🏫 検討対象校を含むグループ（小学校）

● 令和4（2022）年

● 令和10（2028）年



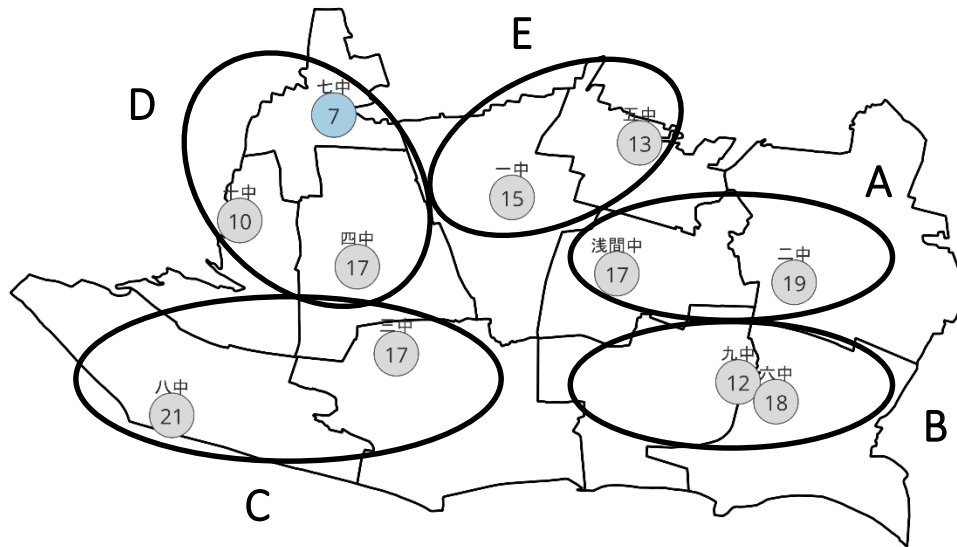
グループ名	小学校	中学校
A	<u>二小</u> 、十小、 <u>白糸台小</u> 、若松小	二中、浅間中
B	四小、八小、小柳小、南白糸台小	六中、九中
C	三小、 <u>住吉小</u> 、矢崎小、四谷小、南町小、 <u>日新小</u>	三中、八中
D	五小、七小、 <u>武蔵台小</u> 、本宿小	四中、 <u>七中</u> 、十中
E	<u>一小</u> 、六小、九小、 <u>新町小</u>	一中、五中

出所：府中市「府中市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方について」

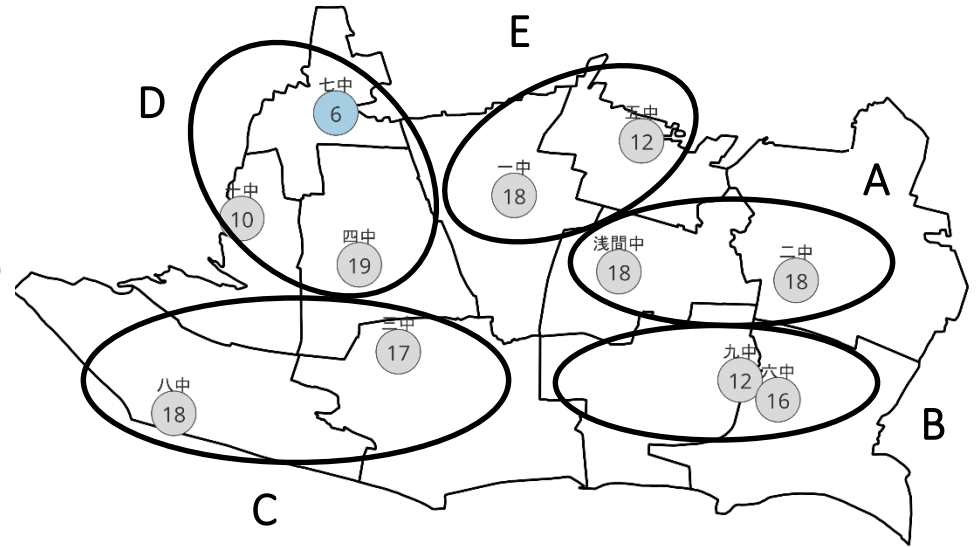
2. 基本的な考え方に基づいた課題校の検討

🏫 検討対象校を含むグループ（中学校）

● 令和4（2022）年



● 令和10（2028）年



グループ名	小学校	中学校
A	<u>二小</u> 、十小、 <u>白糸台小</u> 、若松小	二中、浅間中
B	四小、八小、小柳小、南白糸台小	六中、九中
C	三小、 <u>住吉小</u> 、矢崎小、四谷小、南町小、 <u>日新小</u>	三中、八中
D	五小、七小、 <u>武蔵台小</u> 、本宿小	四中、 <u>七中</u> 、十中
E	<u>一小</u> 、六小、九小、 <u>新町小</u>	一中、五中

出所：府中市「府中市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方について」

2. 基本的な考え方に基づいた課題校の検討

検討対象校の学年別児童数・1学級当たり児童数・学級数推計

● 一 小

大規模校：25学級以上

小規模校：11学級以下

学年	児童数（人）							1学級当たりの児童数（人）							学級数（学級）						
	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
1年	172	187	168	129	159	151	154	34	31	34	32	32	30	31	5	6	5	4	5	5	5
2年	162	182	187	168	129	159	151	32	30	31	34	32	32	30	5	6	6	5	4	5	5
3年	159	166	182	187	168	129	159	32	33	30	31	34	32	32	5	5	6	6	5	4	5
4年	187	161	166	182	187	168	129	37	32	33	30	31	34	32	5	5	5	6	6	5	4
5年	165	195	161	166	182	187	168	33	39	32	33	30	31	34	5	5	5	5	6	6	5
6年	169	168	195	161	166	182	187	34	34	39	32	33	30	31	5	5	5	5	5	6	6
計	1,014	1,059	1,059	993	991	976	948								30	32	32	31	31	31	30

● 二 小

学年	児童数（人）							1学級当たりの児童数（人）							学級数（学級）						
	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
1年	170	198	155	180	140	154	152	34	33	31	30	35	31	30	5	6	5	6	4	5	5
2年	176	172	198	155	180	140	154	35	34	33	31	30	35	31	5	5	6	5	6	4	5
3年	195	170	172	198	155	180	140	33	34	34	33	31	30	35	6	5	5	6	5	6	4
4年	181	193	170	172	198	155	180	36	32	34	34	33	31	30	5	6	5	5	6	5	6
5年	205	177	193	169	172	198	155	34	35	32	34	34	33	31	6	5	6	5	5	6	5
6年	192	204	177	193	170	172	198	38	34	35	32	34	34	33	5	6	5	6	5	5	6
計	1,119	1,114	1,065	1,067	1,015	999	979								32	33	32	33	31	31	31

注1：令和4年4月1日時点の住民基本台帳を基準としている

注2：文部科学省による公立小学校の40人学級から35人学級への段階的移行方針に従い算出

2. 基本的な考え方に基づいた課題校の検討

検討対象校の学年別児童数・1学級当たり児童数・学級数推計

● 武蔵台小

大規模校：25学級以上

小規模校：11学級以下

学年	児童数（人）							1学級当たりの児童数（人）							学級数（学級）						
	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
1年	47	26	37	37	29	36	38	24	26	19	19	29	18	19	2	1	2	2	1	2	2
2年	33	45	26	37	37	29	36	33	23	26	19	19	29	18	1	2	1	2	2	1	2
3年	35	35	45	26	37	37	29	35	35	23	26	19	19	29	1	1	2	1	2	2	1
4年	46	39	35	45	26	37	37	23	20	35	23	26	19	19	2	2	1	2	1	2	2
5年	40	46	39	35	45	26	37	20	23	20	35	23	26	19	2	2	2	1	2	1	2
6年	59	39	46	39	35	45	26	30	39	23	20	35	23	26	2	1	2	2	1	2	1
計	260	230	228	219	209	210	203								10	9	10	10	9	10	10

● 住吉小

学年	児童数（人）							1学級当たりの児童数（人）							学級数（学級）						
	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
1年	71	59	53	49	40	47	28	36	30	27	25	20	24	28	2	2	2	2	2	2	1
2年	67	72	59	53	49	40	47	34	24	30	27	25	20	24	2	3	2	2	2	2	2
3年	78	71	72	59	53	49	40	26	24	24	30	27	25	20	3	3	3	2	2	2	2
4年	78	79	71	72	59	53	49	39	26	24	24	30	27	25	2	3	3	3	2	2	2
5年	73	78	79	71	72	59	53	37	39	26	24	24	30	27	2	2	3	3	3	2	2
6年	94	73	78	79	71	72	59	31	37	39	26	24	24	30	3	2	2	3	3	3	2
計	461	432	412	383	344	320	276								14	15	15	15	14	13	11

注1：令和4年4月1日時点の住民基本台帳を基準としている

注2：文部科学省による公立小学校の40人学級から35人学級への段階的移行方針に従い算出

2. 基本的な考え方に基づいた課題校の検討

検討対象校の学年別児童数・1学級当たり児童数・学級数推計

● 新町小

大規模校：25学級以上

小規模校：11学級以下

学年	児童数（人）							1学級当たりの児童数（人）							学級数（学級）							
	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	
1年	61	56	51	50	49	37	29	31	28	26	25	25	19	29	2	2	2	2	2	2	2	1
2年	60	62	56	51	50	49	37	30	31	28	26	25	25	19	2	2	2	2	2	2	2	2
3年	72	61	62	56	51	50	49	24	31	31	28	26	25	25	3	2	2	2	2	2	2	2
4年	50	70	61	62	56	51	50	25	35	31	31	28	26	25	2	2	2	2	2	2	2	2
5年	61	52	70	61	62	56	51	31	26	35	31	31	28	26	2	2	2	2	2	2	2	2
6年	55	60	53	70	61	62	56	28	30	27	35	31	31	28	2	2	2	2	2	2	2	2
計	359	361	353	350	329	305	272								13	12	12	12	12	12	11	

● 白糸台小

学年	児童数（人）							1学級当たりの児童数（人）							学級数（学級）						
	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
1年	73	89	88	76	72	44	35	24	30	29	25	24	22	35	3	3	3	3	3	2	1
2年	105	77	89	88	76	72	44	35	26	30	29	25	24	22	3	3	3	3	3	3	2
3年	114	113	77	89	88	76	72	29	28	26	30	29	25	24	4	4	3	3	3	3	3
4年	82	114	113	77	89	88	76	27	29	28	26	30	29	25	3	4	4	3	3	3	3
5年	87	82	114	113	77	89	88	29	27	29	28	26	30	29	3	3	4	4	3	3	3
6年	93	81	82	114	113	77	90	31	27	27	29	28	26	30	3	3	3	4	4	3	3
計	554	556	563	557	515	446	405								19	20	20	20	19	17	15

注1：令和4年4月1日時点の住民基本台帳を基準としている

注2：文部科学省による公立小学校の40人学級から35人学級への段階的移行方針に従い算出

2. 基本的な考え方に基づいた課題校の検討

検討対象校の学年別児童数・1学級当たり児童数・学級数推計

● 日新小

大規模校：25学級以上

小規模校：11学級以下

学年	児童数（人）							1学級当たりの児童数（人）							学級数（学級）						
	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
1年	74	65	57	54	34	50	29	25	33	29	27	34	25	29	3	2	2	2	1	2	1
2年	82	77	65	57	54	34	50	27	26	33	29	27	34	25	3	3	2	2	2	1	2
3年	81	81	78	65	57	54	34	27	27	26	33	29	27	34	3	3	3	2	2	2	1
4年	84	81	81	78	65	57	54	28	27	27	26	33	29	27	3	3	3	3	2	2	2
5年	89	86	81	81	77	65	57	30	29	27	27	26	33	29	3	3	3	3	3	2	2
6年	85	92	86	81	81	78	65	28	31	29	27	27	26	33	3	3	3	3	3	3	2
計	495	482	448	416	368	338	289								18	17	16	15	13	12	10

● 七中

大規模校：19学級以上

小規模校：11学級以下

学年	生徒数（人）							1学級当たりの生徒数（人）							学級数（学級）						
	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
1年	90	86	73	77	73	62	71	30	29	37	39	37	31	36	3	3	2	2	2	2	2
2年	63	91	87	73	77	73	62	32	30	29	37	39	37	31	2	3	3	2	2	2	2
3年	78	63	91	87	73	77	73	39	32	30	29	37	39	37	2	2	3	3	2	2	2
計	231	240	251	237	223	212	206								7	8	8	7	6	6	6

注1：令和4年4月1日時点の住民基本台帳を基準としている

注2：小学校は文部科学省による公立小学校の40人学級から35人学級への段階的移行方針に従い算出

注3：中学校は全学年40人学級で切り上げて算出

3. 課題校の課題整理

府中市の考える小規模校のメリット・デメリット

視点	メリット	デメリット
児童・生徒 (学習・生活面)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学校行事での活躍の機会が多い。 ■ 部活動等では、試合に出られる機会が多くなる。また、委員会活動等でもリーダーになれる機会が多い。 ■ 学年を超えた交流が多く、児童生徒間のつながりが生まれやすい。 ■ 顔と名前が一致しやすく、児童生徒相互の人間関係が深まりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ (単学級の場合) クラス替えができないので、人間関係に課題が生じた場合解決が難しくなりやすい。心機一転の機会が作れない。 ■ 部活動の選択肢が少ない。また指導者が少ないので、部活動に制限がある。 ■ 集団の中で多様な考え方に接する機会や切磋琢磨する機会が限られてしまう。 ■ 運動会や文化祭等クラス単位で競い合う教育活動が少なくなる。
教員 (学校運営等)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学校生活や校外学習等の行事において、児童生徒の状況を把握しやすく、引率等もしやすい。また、きめ細やかな指導ができる。 ■ 体育館を広く使ったり、空き教室を活用したりできるなど、施設を効果的に利用できる。 ■ 教員間の意思疎通が図りやすく、相互の連携が密になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 運動会等の行事の準備が大変であり、本番の際も一人で何役もこなさなければならなくなる。 ■ 会計対応、保護者会資料作成、公務文書の処理等の事務を少人数で行わなければならない。また、相談相手も少ない。 ■ 教職員が少ないため、教科や経験年数などバランスのとれた教員の配置が難しい。 ■ 非常時と災害時の対応や地域パトロール時等の人手が足りない。 ■ 児童生徒の一人当たりに係る学校運営経費が大きくなりやすい。 ■ 運動会や合唱コンクールなどにおいて、大規模校のようにクラス単位の競い合いがなく、行事が盛り上がらない。
その他 (保護者等)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 運動会や学芸会等で児童生徒が活躍する機会が増える。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全体の発注量が少ないので、卒業アルバム代などの物品の単価が高くなる。 ■ PTA活動等の負担が多くなる。またPTAの役員も同じ保護者が何度も引き受けなければならないケースも出てくる。

出所：府中市「府中市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方について」

3. 課題校の課題整理

府中市の考える大規模校のメリット・デメリット

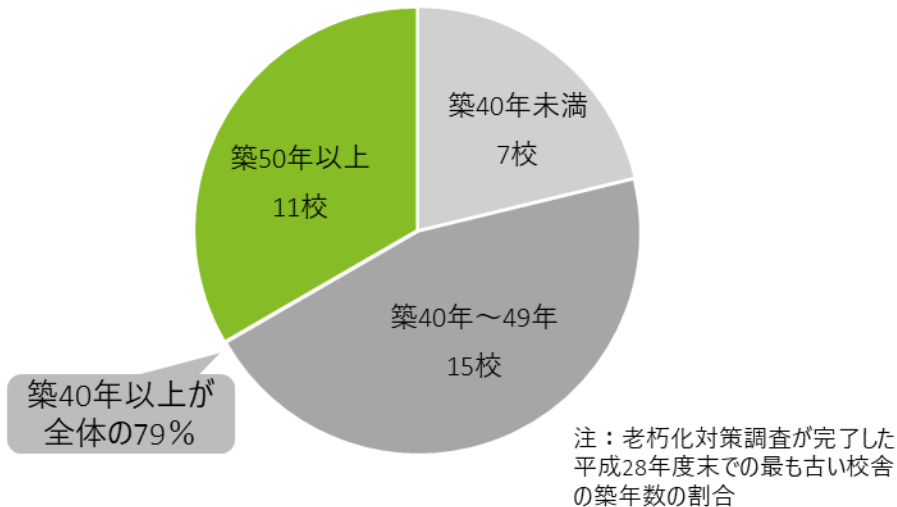
視点	メリット	デメリット
児童・生徒 (学習・生活面)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大人数の中で多様な考えに触れ、切磋琢磨することで、一人一人の資質や能力が伸びやすい。 ■ 運動会や合唱コンクール等の学校行事に活気が生じやすい。 ■ 様々な種類の部活動等の設置が可能になり、生徒にとって選択の幅が広がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学芸会等の学校行事において、一人一人の活躍の機会が少ない。 ■ 部活動の施設利用に制約が生じる（校庭や体育館をローテーションで使用しなければならない）。 ■ 多様な集団形成ができる一方で、トラブルも多い。集団同士のぶつかり合い等も起きる。 ■ 人数が多いことで、情緒に不安のある児童生徒は順応に時間が掛かる。 ■ 人数が多いため利用できる施設も限られるなど、社会科見学や遠足での行き先が絞られる。
教員 (学校運営等)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学級担任だけでなく、学年教員で児童生徒を見ることができ、教員同士で協力し合える。 ■ 学校行事等に対しての様々な工夫やアイデアが出せる。 ■ 教員数が多いため、ベテラン教員による支援や助言等も手厚く、若手教員が育ちやすい。 ■ 児童生徒の人間関係等を考慮してクラス配置を決めることができる。 ■ 事務作業等が教員一人一人に適度に分散し、出張や研修等にも参加しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 空き教室やスペース（物品の保管場所等）の確保が難しい。 ■ 体育館や特別教室などを多くの学級で使う必要から、時間割を作成することが容易ではない。また、予備の枠が取れない。 ■ 人数と施設規模（体育館・校庭等）が合っていないため、活動に制限が生じる。 ■ 人材が多く、他の教員に助けてもらえる環境だが、一方で、多様な経験を積む機会が少なくなる。 ■ 朝会の集合・解散等に時間が掛かる。 ■ 災害時の避難行動では、移動時間や避難ルートが限られるなどのリスクがある。
その他 (保護者等)	<ul style="list-style-type: none"> ■ PTA活動等において、役割保護者の負担が少なくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 運動会や学芸会等の際に校庭や体育館に保護者が入りきらない。

出所：府中市「府中市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方について」

3. 課題校の課題整理

府中市学校施設改築・長寿命化改修計画

● 築年数別学校数



- 府中市の小・中学校は、昭和40～50年代に建築された学校が多く、一斉に老朽化を迎える
- 児童・生徒が安全・安心に学校生活を送れるよう、限られた財源の中で計画的に老朽化対策を行うことが求められている

現状・課題を整理し、府中市が目指すべき学校施設をまとめるとともに、市として整備方針を定め、できる限り公平な教育環境を確保することを目的に、「府中市学校施設改築・長寿命化改修計画」を令和2年2月に策定

● 老朽化状況を踏まえた対策・スケジュール

- 築年数や劣化状況に基づき、対策のグループ分けを行った
- 2年ごとに2校のペースで、学校施設の整備を行う
- 1校の改築に、設計2年、工事2年の計4年間を要する
- 第1グループの学校は、児童・生徒数の将来推計等も踏まえ、適正規模・適正配置の考え方を整理して、対策の優先度をつける必要がある

第一期改築 実施校

八小（令和5年2月末竣工予定）
一中（令和5年3月末竣工予定）

第二期改築 実施校

三小（令和6年12月竣工予定）
六小（令和6年12月竣工予定）

第1グループ

四小・五小・七小・九小・武蔵台小・矢崎小
二中・六中

第2グループ

一小・二小・十小・住吉小・新町小・本宿小・白糸台小・若松小・小柳小・南白糸台小・四谷小・南町小・日新小
三中・四中・五中・七中・八中・九中・十中・浅間中